

第4編 リーディングプロジェクト

リーディングプロジェクト-1

生き活きとかがやく人づくりプロジェクト

リーディングプロジェクト-2

地球にやさしく豊かな自然をまもるプロジェクト

リーディングプロジェクト-3

市民との協働による自立したまちづくりプロジェクト

リーディングプロジェクト-4

魅力を発信するにぎわいと活力づくりプロジェクト

●リーディングプロジェクトとは

総合計画では、市が目指す将来像として「輝く自然・あふれるやさしさ・活力みなぎるまちしもつま ～人がいきいきかがやくまち～」を掲げています。

リーディングプロジェクトは、この将来像を早期に実現していくため、各分野において総合的かつ重点的に取り組む施策を選択し、横断的に関連付け、計画全体を誘導して相乗的な効果を発揮させることを目的としています。こうした役割を明確にするために、基本計画の体系とは別に前期基本計画において「リーディングプロジェクト」を設定しました。このリーディングプロジェクトは、前期基本計画に対応して実施したプロジェクトの達成度状況を踏まえ、新たに後期基本計画5か年に対応して実施するものです。

リーディングプロジェクトは国や県などの制度を活用しながら、市民と市が協働して推進し、その効果的な実現を目指します。

1 生き活きとかがやく人づくりプロジェクト

● プロジェクトの目標

少子高齢社会の中で高まる保育サービスや高齢者ケアに対する需要の増大をはじめ、障害者の自立支援、仕事と家庭の調和など複雑多様化する社会潮流に対応するための支援策に取り組みます。

また、次世代を担う子どもたちの健やかな成長と新時代をたくましく生きる人材の育成のために充実した教育環境・教育プログラムを整備します。

老若男女すべての人が豊かな生活を過ごすことができる“生き活きとかがやく人づくりプロジェクト”の実施により、市民が住み続けたいと思うまちを目指します。

● プロジェクトの内容

1 安心して子どもを産み、育てられる環境づくり

安心して子どもを産み、次の時代を担う人材を育成していくために、福祉・教育などの各種施策を組み合わせ、子育て支援や教育内容をさらに充実していきます。

- 子育て支援の充実（1-1-5 1-2-2）
 - 中学校修了までの児童手当の継続
 - 妊産婦・小学校6年生までの医療費無料化事業の継続
 - 子育て支援センターの実施・充実
 - 学童クラブ、延長保育、一時預かり、障害児保育などの実施・充実
- 母親クラブを対象とした地域組織活動育成事業の実施（1-1-5）
- 豊かな人間性をもつ子どもの育成への取り組み（3-1-1）
 - 道徳教育の充実、体験活動を重視した事業の実施
- 確かな学力の向上への取り組み（3-1-1）
 - 習熟度別学習や少人数指導等の個々に応じた指導の充実
 - 外国人英語指導助手派遣事業（ALT）の充実
- 小中学校の計画的な耐震補強や大規模改修（3-1-1）



※（ ）内の数字は次のように、基本計画に対応しています。（政策〈都市づくりの目標〉 - 主要施策 - 分野別施策）

2 保健・医療・福祉が充実した人にやさしいまちづくり

すべての人が、健康で明るく元気に住み続けたいと思うまちを目指し、やさしさやふれあいを大切にしながら、地域福祉社会づくりを進めるとともに、保健・医療・福祉の連携を密にした効率的・総合的なサービスが提供できる体制づくりに努めます。

- 健康寿命を伸ばすための生活習慣病対策や健康づくり事業の推進（1-2-1）
 - 元気アップ教室、はつらつエクササイズ教室、健康相談の継続実施
- 救急医療体制の充実（1-2-2）
 - 夜間応急診療所の運営、休日在宅当番医委託事業の継続、小児救急医療輪番制及び病院群輪番制の運営
- 高齢者・障害者保健福祉事業の充実（1-1-3 1-1-6）
 - 地域ケアシステム推進事業、寝たきり老人等介護用品助成事業、ひとりぐらし愛の定期便事業等の実施
 - 高齢者福祉タクシー利用助成事業の継続
 - 障害者総合支援法に沿った障害者の自立を支援する各種事業の継続・充実
- 介護保険事業の充実（1-1-4）
 - 介護予防に向けた地域包括支援センター事業の推進
 - 老人ホーム施設等の整備に対する民間社会福祉施設への助成

3 いつでも、どこでも、だれでも学べる生涯学習活動の環境づくり

市民一人ひとりが個性を磨き、自らの学習意欲や成果を高める機会をつくります。また、多様なライフステージや市民ニーズに応じた、生涯学習活動、生涯スポーツ活動を推進します。

- 多様なニーズに対応するための施設の活用と連携、情報の提供（3-3-1）
- ライフステージやニーズに対応した生涯学習の充実（3-3-1）
- 家庭の教育力向上を目指した家庭教育学級の充実（3-3-1）
- 芸術・文化活動の拠点となる市民文化会館の有効利用と適正な維持管理（3-2-1）
- 情報発信の拠点となる市立図書館のサービス充実（3-2-1）
- 生涯学習の拠点となる公民館の充実（3-3-1）
- 郷土の歴史を学ぶ場としてのふるさと博物館の有効活用（3-2-2）
- 生涯スポーツの普及推進（3-2-3）
 - 健康維持や体力増進を目的とした高齢者スポーツの普及推進
 - 総合型地域スポーツクラブの充実

2 地球にやさしく豊かな自然をまもるプロジェクト

● プロジェクトの目標

農地や平地林などの豊かな緑、鬼怒川・小貝川及び砂沼をはじめとする水辺などの自然環境を保全し、地球温暖化防止対策に取り組みます。また、水と緑を活かした魅力空間の創出とネットワークの形成を図るとともに、市民との協働による花いっぱいの魅力あるまちづくりを推進します。

地球環境の保全を前提としながら、快適で利便性の高いまちを目指した“地球にやさしく豊かな自然をまもるプロジェクト”の実施により、人と自然が共生するまちを目指します。

● プロジェクトの内容

1 豊かな自然環境の保全と地球温暖化防止に向けた体制づくり

生活排水対策やごみの適正処理を進め、身近な環境の保全に努めます。また、鬼怒川・小貝川などの河川をはじめとする水辺や、河川沿いの緑地、平地林などの緑に恵まれた自然環境を大切に守り、本市の良好な生態系の維持・形成を図ります。さらに、地球の温暖化防止対策に取り組みます。

- 生活排水対策による環境の保全（2-3-2）
 - 整備済み区域における公共下水道への加入促進
 - 合併処理浄化槽の普及促進・適正管理の啓発
- ごみの適正処理体制の充実、減量化・再資源化対策の推進（2-3-6）
- 環境意識の普及・啓発（2-3-5）
 - 鬼怒川、小貝川及び砂沼等の環境保全
- 地球温暖化防止対策の推進（2-3-5）
 - 市民・事業者・市の連携による温室効果ガスの削減に向けた取り組み



※（ ）内の数字は次のように、基本計画に対応しています。（政策〈都市づくりの目標〉 - 主要施策 - 分野別施策）

2 水と緑を活かした魅力空間の創出とネットワークづくり

豊かな水と緑を活かし、市民にとって安全で利用しやすい、個性豊かな公園などの魅力空間を創出するとともに、これらを有機的に結ぶ水と緑のネットワークの整備を促進します。

○公園の整備・維持管理（2-1-4）

- 砂沼広域公園の再整備に向けた要望活動の実施
- 市内各地区の児童遊園の整備・維持管理

○河川の整備・保全（2-3-3）

- 鬼怒川、小貝川の改修に向けた国への要望活動の実施
- 内沼川、八間堀川の早期改修に向けた県への要望活動の実施
- 尻手川、宇坪谷川の改修の検討

○水辺と回遊の歩行者ネットワークの整備（2-3-3）

- 鬼怒川水辺の楽校、小貝川ふれあい公園、砂沼広域公園及びやすらぎの里しもつまの利活用の推進

3 市民との協働による花いっぱいの魅力あるまちづくり

花のまちしもつまのPRに向けて、市民との協働による花いっぱいの魅力あるまちづくりを推進します。

○花のまちしもつまの推進（2-1-4 4-1-5）

- 小貝川フラワーフェスティバルや花とふれあいまつりなど、花をテーマにした魅力あるイベントの開催
- 国・県道の緑地帯で実施している花いっぱい運動の継続
- 花壇の整備など地元自治区・団体等のボランティアグループの育成
- 市民と協働で管理する公園を目指した公園サポーター制度の活用

3 市民との協働による自立したまちづくりプロジェクト

● プロジェクトの目標

水と緑に恵まれた自然を活かすとともに、市街地をコンパクトにまとめ、農地を保全した土地利用を推進します。既存の国・県道を活かしながら都市計画道路を整備し、生活道路と結び、交流と連携の軸となる交通ネットワークの拡充を図ります。

地域防災計画に基づき総合的な防災対策を推進するとともに地域ぐるみの防犯活動、交通安全意識の向上を図り、犯罪に強い安全・安心なまちづくりを推進します。

市が未来に向けて発展していくための基礎となる健全な財政運営を推進するとともに、事務・業務のスリム化を図り、効率的な行政運営を推進します。

市民と市が互いに信頼し、共に力をあわせて推進する“市民との協働による自立したまちづくりプロジェクト”の実施により、機能的で自立したまちを目指します。

● プロジェクトの内容

1 拠点や市街地などがネットワーク化された一体的都市づくり

拠点や市街地・集落がバランス良く配置され、安全で便利な交通ネットワークで一体的に結ばれた都市づくりを推進します。

- 「下妻市都市計画マスタープラン」に基づく都市計画の推進 (2-1-2)
- 市街地整備の推進 (2-1-3)
 - 中心市街地活性化の推進
- 国・県道の整備促進 (2-2-1)
 - 国道 294 号の全線 4 車線化及び国道 125 号下妻八千代バイパスの整備促進
 - 県道沼田下妻線及び県道山王下妻線の整備促進
- 市道の整備促進 (2-2-2)
 - 都市計画道路南原・平川戸線の早期完成
 - 南部環状線の早期完成
- 新庁舎建設に向けた検討 (5-1-9)
 - 新庁舎建設基金の積み立て



※ () 内の数字は次のように、基本計画に対応しています。(政策〈都市づくりの目標〉 - 主要施策 - 分野別施策)

2 災害や犯罪に強い安全・安心なまちづくり

災害の発生に備えた防災対策の推進、生活を支えるライフラインの確保、地域ぐるみの安全・安心なまちづくり活動の展開により、災害に強く、犯罪のない安心して暮らせるまちづくりを推進します。

- 「下妻市地域防災計画」に基づいた重点的防災対策の推進（1-3-1）
 - 「下妻市耐震改修促進計画」による事業の推進
 - 下妻地区・千代川地区の防災行政無線の一元化及びデジタル化
- 「下妻市国民保護計画」の適切な運用（1-3-1）
- 防災意識の普及啓発、自主防災組織の結成促進（1-3-1）
- 被災時の復旧システムの充実・強化（上下水道施設の確保など）（1-3-1）
- 地域の防犯意識の向上・啓発（1-3-2）
 - 青色防犯パトロールの継続、防犯ボランティアパトロールへの支援
- 子ども・高齢者の事故防止及び飲酒運転の根絶への取り組み（1-3-2）

3 行財政改革と協働のまちづくり

行政組織を主体的・自主的に改革するとともに、財政基盤を強化し、多様化する行政需要への的確な対応に努めます。また、透明性の高い開かれた市政を運営し、市民との協働のまちづくりを推進します。

- 「下妻市第4次行政改革プラン2011-2015」の進行管理と確実な達成ならびに、「財政健全化計画」等に基づいた財源の効果的な活用（5-1-4）
- 合併特例債を活用した各種事業の推進（5-1-4）
- 市民の意見を反映した協働による計画づくりの推進（1-4-1 1-4-3）
 - パブリックコメント制度の有効活用
- 市民への情報発信機能としての広報・広聴の充実（1-4-3）
- 男女共同参画社会の推進（5-1-1）
 - まちづくり女性スタッフ制度の活用
- 収納体制の充実等による徴収率の向上（5-1-5）

4 魅力を発信するにぎわいと活力づくりプロジェクト

● プロジェクトの目標

農業・商業・工業の調和のとれた産業の振興を図ります。また、“下妻らしい魅力”を全国に発信し、まちのにぎわいと活力の向上を目指します。さらに、鬼怒川・小貝川及び砂沼などの恵まれた自然資源や歴史・文化資源を活かした観光ネットワークを形成します。

活力のある産業が発達し、住むことに誇りをもてる“下妻の魅力を全国に発信するにぎわいと活力づくりプロジェクト”の実施により、知名度が高く、市民が安心して就業できる環境が整ったにぎわいと活力のあるまちを目指します。

● プロジェクトの内容

1 “下妻らしい魅力”の全国発信によるまちのブランドづくり

様々な分野で下妻らしさを発掘し、情報発信機能の強化や、インターネットの活用により、全国に“下妻らしい魅力”を発信するとともに、まちのブランドづくりを推進していきます。

- 個性と魅力ある市のイメージの形成 (4-1-5 5-1-8)
- 下妻市イメージキャラクター「シモンちゃん」などの有効活用 (5-1-8)
- 特産品のPR促進事業 (4-1-1 4-1-5)
- 地産地消及び食育の推進 (4-1-1 4-1-5)
- フィルムコミッションやアンテナショップなど新たなプロモーションの推進活動 (4-1-5)
- 各種メディアを活用した情報発信 (4-1-5 5-1-8)
- 市ホームページの充実及び利用者の拡大 (1-4-3)



※ () 内の数字は次のように、基本計画に対応しています。(政策〈都市づくりの目標〉 - 主要施策 - 分野別施策)

2 明日を担う人材の支援体制づくり

農業、商業、工業の各分野の明日を担う人材の育成支援に努めるとともに、新規就業者への支援や組織体制の強化に取り組みます。

- 農業担い手の育成及び支援（「下妻市人・農地プラン」の策定）（4-1-1）
- 中小事業者の組織体制の強化（4-1-3）
- 多様化する消費者ニーズに対応した新たな商業の推進や新規事業者への支援（4-1-3）
- 雇用の拡大と企業の操業安定化につながる人材養成の推進（4-1-6）
- 観光ボランティアガイドの育成（4-1-5）

3 産業振興と雇用の場の創出によるにぎわいと活力づくり

地域の特性を活かした産業振興を推進し、雇用を創出することにより、まちのにぎわいと活力の向上を図ります。

- 優良企業の誘致及び企業ニーズに合わせた工業団地の造成（4-1-4）
- 企業誘致のための優遇制度の継続（4-1-4）
- 減農薬・減化学肥料栽培による農産物のブランド化の推進（4-1-1）
- 生産基盤や農村環境などの農業基盤整備の推進（4-1-2）
- 中心市街地及び各商店街の活性化事業の推進（4-1-3）
- 観光地・観光施設のネットワーク化やストーリー性のある観光コースづくり（4-1-5）
- 農業や自然を活かした新たな観光プログラムの構築（4-1-5）
- 観光の振興とにぎわい創出に向けた魅力あるイベントの開催・充実（4-1-5）

